

「大学のふるさと」活動



大阪樟蔭女子大学



かつらぎ町

大阪樟蔭女子大学の学生がかつらぎ町のフルーツを使用して お土産を考案！試食会を行います！

平成28年7月1日にかつらぎ町と大阪樟蔭女子大学は大学のふるさと協定の調印を行い、地域活性化のための様々な取組を進めることとなりました。

かつらぎ町では、今後、国道480号トンネルの開通や京奈和自動車道の整備促進により、都市部からのアクセスが格段に向上し、多くの観光客の来町が見込まれていることから、かつらぎ町の地域資源である「フルーツを使ったおみやげ創作プロジェクト」を進めています。

この度、大阪樟蔭女子大学の学生がかつらぎ町内で食品製造業を営んでいる大谷食品株式会社とともに、かつらぎ町のフルーツ「いちご」を使用したお土産を考案しました。

大阪樟蔭女子大学春のオープンキャンパスに来場された方を対象として、商品化にむけた試食会を実施することになりましたのでお知らせします。

<試食会の概要>

1. 日時：3月25日（土）10：00～
2. 場所：大阪樟蔭女子大学
(大阪府東大阪市菱屋西4-2-26)
3. 内容：オープンキャンパス「くすのき地域協創センター」ブースにおける「いちごグループ」提案のお土産の試食及びアンケート
4. 備考：「フルーツを使ったおみやげ創作プロジェクト」では、「いちご」「桃」「柿」の3つのフルーツを題材にお土産を考案中



<試作品>

※『大学のふるさと』事業とは、人口の減少や少子高齢化の進行により地域活力が低下している地域において、人材育成における実践的教育や社会的責任として地域貢献活動に対する関心が高い大学が、地域の方々とともに地域課題の解決に向けた協働活動を行い、継続的に交流する取組

<問い合わせ先>

担当	県	かつらぎ町	大阪樟蔭女子大学
	過疎対策課 栗林	産業観光課 堀畑	くすのき地域協創センター 吉川
電話	073-441-2930(内線 2360)	0736-22-0300(内線 2212)	06-6723-8237